

## 令和6年度 第1回 富里市子ども・子育て会議 議事録

1. 日 時 令和6年3月21日(金) 13時15分～14時17分
2. 場 所 すこやかセンター2階総合健診室
3. 出席者 飛ヶ谷祐示子委員、篠田祥子委員、齊藤宏樹委員、宮川朱実委員、  
吉田幾久子委員、鎌田栄治委員、川上悟委員、小沼綾子委員、栗原三枝子委員、  
阿部亜紀委員  
(欠席者) 淀川裕美委員、福田久美子委員
4. 傍聴人 0名
5. 議 題
  - (1) 会長及び副会長選任について
  - (2) 富里市子ども・子育て会議について
  - (3) 第3期富里市子ども・子育て支援事業計画について
  - (4) 市内私立幼稚園の認定こども園化による定員の変更について
  - (5) 市内私立保育園の建替えについて

### 6. 会議の経過

事務局：令和6年度第1回富里市子ども・子育て会議を開催いたします。

始めに、富里市健康福祉部長藤田明美より御挨拶を申し上げます。

藤田部長よろしく願いいたします。

健康福祉部長：皆様こんにちは、富里市健康福祉部長の藤田でございます。どうぞよろしくお願い  
いたします。

本日、会議を開催いたしましたところ、皆様方には大変お忙しい中、ご出席を  
いただきまして、誠にありがとうございます。また、本会議の委員のご就任をお願  
いいたしましたところ、快くお引き受けいただきましたこと、厚く御礼を申し上  
げます。

さて、皆様ご承知のとおり、現在、子どもを取り巻く子どもたちの環境は大きく  
変わってきております。

幼児教育・保育が無償化され、待機児童問題が全国的に見れば解消に向かいつつ  
あるなか、こども誰でも通園制度の創設や、貧困、虐待防止、障害児への支援の  
強化など、さらなる子育て施策の推進が求められております。

本市においてもこうした問題に対応するため、この会議の審議が大変重要とな  
りますので、委員の皆様方には、忌憚のない御意見を賜りますよう、心からお願い  
申し上げます。

結びになりますが、委員の皆様におかれましては、安心して子どもを育てられる

地域の実現に向け、より一層の御協力をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします

事務局：ありがとうございました。

それでは、委員の委嘱と紹介でございます。

委員の任期につきましては、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの2年間となります。

皆様のお手元に委嘱状を交付させていただきましたので、ご確認をお願いいたします。それでは、委員の皆様の御紹介をさせていただきます。

名簿順にご紹介させていただきます、よろしくお願いいたします。

### 【委員紹介】

事務局：続きまして、事務局の職員を紹介させていただきます。

### 【職員紹介】

なお、本日淀川委員、福田委員が欠席をされておりますが、富里市子ども・子育て会議条例第6条第2項に規定されておりますとおり、委員の半数以上の出席がございますので、本日の会議が成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、これより議題に入らせていただきます。本日の議題はお手元の資料でございますとおりの5件ございます。

最初に議題(1)、会長の選任でございますが、会長が決まりますまでの間は藤田健康福祉部長が議事の進行を務めさせていただきます。藤田健康福祉部長、よろしくお願いいたします。

健康福祉部長：それでは、会長が選任されるまで、私が進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

早速ですが議事に入らせていただきます。議題の(1)、会長の選任でございますが、富里市子ども・子育て会議条例第5条第1項の規定によりまして、会長は互選により定めることとされております。会長の選任につきまして、委員の皆様方、いかがいたしましょうか。

委員：事務局一任

健康福祉部長：ただいま小沼委員より、事務局一任の発言がありましたので、いかがいたしますか。

委員：異議なし

健康福祉部長：異議なしを認め、事務局一任といたします。事務局案の説明をお願いします。

子育て支援課長：事務局といたしましては、民生委員や学童クラブの指導員などに携われるとともに、富里市の子育て環境に大変お詳しいこと、また、これまでも子ども子育て会議の会長を務めていただいていたことから宮川委員にお願いしたいと考えております。

健康福祉部長：ありがとうございます。ただいま事務局より、会長に宮川委員のご提案がありました。委員の皆様方いかがでしょうか。

委員：異議なし

健康福祉部長：ありがとうございます。それでは、宮川委員に富里市子ども・子育て会議の会長をお願いしたいと存じます。改めまして、皆様、拍手をもってご承認をお願いいたします。（委員一同拍手）

ありがとうございます。それでは、会長が決定いたしましたので、私の任はここで終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。

事務局：それでは、宮川会長に議長をお願いしたいと思いますので、会長におかれましては、会長席のほうにご移動をよろしくをお願いいたします。

それでは、就任に当たりまして、宮川会長からご挨拶を賜りたいと存じます。

会長：はい。皆様こんにちは、年度末の大変お忙しい中、ご出席ありがとうございます。対面による子ども・子育て会議が開催されるということで、本当に暫くぶりです。中々忙しかったのかなということもありますし、コロナとかいろいろなことありまして、会議が開催されるまでの期間があったという思いです。まだ未だにコロナがまん延しているということがずっと続いておりますので、いつになったらマスクが外せるのかなという感じでございました。今朝ですね、嬉しいことに、外に出ましたらウグイスが鳴いていて、やっと春が来たなという感じを私も受けまして、これからまた頑張っていかなきゃいけないという気持ちにもなりました。

ところで、新聞報道では富里市の（2023年の）出生率が全国平均と、ちょうど同じで1.2ということでした。やっぱり少子高齢化が進んでいるのかなということで、子どもから大人まで、本当に大切な宝物だと思っていて、思いやりのある元気のある子供に育てていただきたいと思っておりますので、委員の皆様もどうぞ忌憚のない意見を出していただいて、明るい元気な富里を作っていければと思っております、皆様ご協力をよろしくをお願いいたします。以上です。

それでは、早速でございますけれども、次第に従いまして、副会長の選任を行いたいと思っております。事務局から選任の方法についてご説明いただきたいと思っております。

事務局：富里市子ども・子育て会議条例第5条第1項の規定によりまして、副会長は委員の互選により定めることとされておりますので、よろしくをお願いいたします。

会長：事務局のご説明によりますと、副会長の選任は委員の互選によるということでございますので、皆様、いかがいたしますか。いかがでしょうか。はい。お願いし

ます。

委員：小沼委員がよろしいかと考えます。

会長：はい。ありがとうございます。小沼委員を推薦するご提案がございましたが、皆様はいかがでしょう。か。（委員一同拍手）よろしいですか。  
ありがとうございます。それでは小沼副会長、御挨拶をお願いいたします。

副会長：皆様こんにちは。改めまして、富里市社会福祉協議会の小沼と申します。現在、ファミリーサポートセンターと学童クラブの担当をさせていただいております。富里の子育てのために、微力ながらお役に立てればと思いますので、よろしく願いいたします。

会長：はい。ありがとうございます。藤田部長ですが、公務のため、ここで退席となりますので、よろしく願いいたします。  
それでは、それでは、議題（２）「富里市子ども・子育て会議について」、事務局から説明をお願いいたします。

#### 【事務局から説明】

会長：それでは、「富里市子ども・子育て会議について」、事務局から説明がありました。か、ご意見、ご質問はございますでしょうか。よろしいですか。はい。特にないようでしたら、次の議題に進みたいと思います。  
それでは議題（３）第３期富里市子ども・子育て支援事業計画についてでございます。事務局より説明をお願いいたします。

#### 【事務局から説明】

会長：お疲れ様でした。それでは、第３期富里市子ども・子育て支援事業計画につきまして、事務局から説明がありました。か、ご意見、ご質問はございますでしょうか。特にないようでしたら、次の議題に進みたいと思います。  
それでは、議題（４）市内私立幼稚園の認定こども園化による定員の変更についてでございます。事務局より説明をお願いいたします。

#### 【事務局から説明】

会長：それでは、市内私立幼稚園の認定こども園化による定員の変更につきまして、事務局から説明がありました。か、ご意見、ご質問はございますでしょうか。  
はい、どうぞ。

委員：こちらの建物は、幼稚園の仕様で造られていたものを、こども園に変えるということで、1人当たりの必要面積が多くなると思うのですが、なぜ定員が少なく設定されておらず、以前の定員のままなのでしょうか。

会長：事務局お願いいたします。

事務局：はい。ご質問の建物については、遊戯室と保育室を合計することができる場合に該当いたしまして、保育室と遊戯室を入れて計算すると、1人当たりの面積が1.98平方メートルを必要とするところ、2平方メートルを超えまして、面積要件をクリアしております。

委員：すみません。以前、末広幼稚園の改修工事をした時には、そのようなお話が無かったもので、人数の定員から3分の2くらいにして申請したのですが、令和4年と令和6年度で設定が変わったのですか。

事務局：設定は変わっていません。建物として、日吉台幼稚園は、保育室がパーテーション等で区切られている、あとは柵とかで区切るような形状になっていて、全部を片付けると、1つの部屋みたいに大きくできるようになっています。そうすると遊戯室を保育室に兼ねることができ、保育の面積に合わせることで、必要面積をクリアしています。

委員：私も用意が無くて、これをぱっと見てご質問したのですが、ちょっと理解し兼ねるので、あとで詳細を聞きたいと思います。

会長：ありがとうございます。他にございますか、よろしいですか。

それでは、特にならなければ、次の議題に移りたいと思います。

議題（5）市内私立保育園の建替えについてでございます。事務局よりお願いいたします

#### 【事務局から説明】

会長：それでは、市内私立保育園の建替えにつきまして、事務局から説明がありましたけれども、ご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

はい、お願いします。

委員：以前の富里保育園さんは、100何十人でしたっけ、もっと園児は多かったのかな。結局、規模は縮小されて再建築されるということですね。

（規模が縮小されたことについて）特に理由というのは無いのでしょうか。

会長：事務局お願いいたします。

事務局：ただいまのご質問にお答えいたします。

資料7の1番下の表を見てください、令和6年5月現在、0歳児が6名、1歳児が8名などと、合計して65名の方が富里保育園に通っていらっしゃいます。

5歳児17名が卒園された後の令和7年4月の園児入所予定等を含めて、現在の

ところ、利用定員、認可定員ともに60人程度を考えているというようなことが法人からのお答えです。

委員：以前の大きな保育園であった旧園舎を壊して、現在は昔の児童館を利用されての保育ということで、この人数だろうなと認識していたものですから、相当古い年代の、どこまで戻ったらいいかわからないですけども、その前は、もっとたくさんの方が保育園に通われていたと思います。そういう人数に戻るのかなって、ちょっと思っていたものですから、今は仮の（園の規模）というイメージがあったので。元の大きな（園の規模の）人数には戻らないということですか。

事務局：法人の経営という視点で、（園の規模を）決定される内容となっております。

過去、こひつじ保育園も含めて、同一の法人で運営していたときは、120人とか200人の園児を受け入れるなど、そういった時代もありましたが、現在の法人の考え方としては、この人数（利用定員60人）で進めていきたいとのことです。

富里市としては、やはり待機児童の解消や、待機児童には含まれない待機保留の方も含めて多くの方に、保育所、認定こども園に通っていただきたいという気持ちがありまして、定員を考慮する過程の中では、その人数はどうか（より多く受入れていただけないか）という話をさせていただいた経緯がございます。

会長：他にございますか。よろしいでしょうか。特にないようでしたら、以上で本日の議題全てが終了いたしましたので、これにて議事を終了して、事務局にお返しします。お疲れ様でした。

事務局：宮川会長ありがとうございました。

事務局からでございますが、本日の会議に当たり様々なご意見をいただき、ありがとうございます。4月から、第3期富里市子ども子育て支援事業計画を進めていくこととなりますので、後日でも気づいた点、ご意見があれば直接、子育て支援課へご連絡ください。

今後でございますが、3月末日を目途に計画決定をさせていただきます。

そして4月よりこの事業を開始させていただく予定となっておりますのでよろしくお願いいたします。

その他何か皆様からございますでしょうか。

ないようですので、以上をもちまして、令和6年度第1回富里市子ども・子育て会議を終了とさせていただきます。

なお、次回の会議は、日程が決まり次第、あらためてご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

長時間に渡りお疲れ様でございました。